



王南通信

令和4年5月16日 第9号

HPアドレス <http://ounansho.sakura.ne.jp/>



いつも気持ちのよいあ
いさつをありがとう。太
子のみんな。畠田のみんな



4年生、がんばっているね。ありがとう！

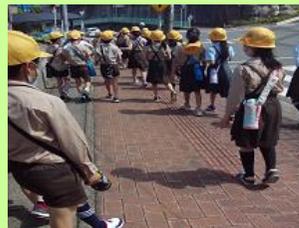
4年生までで学校生活を送っている太子学舎では、広い校内をそうじすることはとても大変です。昨年までは、5、6年生が担当していた場所も4年生まででそうじすることになります。今は、学年ごとに場所を割り当ててそうじをしています。くつばこセンターや階段、トイレなど、さまざまな場所のそうじはもちろん、1年生のそうじの手伝いも最高学年の4年生が担当しています。昨年まで5、6年生がしていたことを、3、4年生ががんばっているのが太子学舎です。

そうじの時間に校内を回ると、しゅっちゅう4年生の姿を見かけました。それだけ広い場所を担当してくれているということですね。声をかけると、みんなすてきな笑顔を見せてくれます。そんな4年生の姿を見て、とてもたのしく思うと同時に、学校みんなのためにがんばっているという自信を感じました。「学校のことをたのむね」とよく4年生に声をかけましたが、しっかりと応えてくれているのです。みんな、どうもありがとう。1年生の給食の手伝いをはじめてくれている姿も見かけました。きっと1年生にとって、とてもすてきなお兄さんお姉さんになっていることでしょう。休み時間にも1年生たちが4年生教室に遊びに来るかも(^_^)



3年生の社会科で

3年生の社会科では、町の公共施設や特色のある文化財などを調べたり実際に見学したりして、自分たちの生活を支えている人たちのことや大切にされてきたものなどについて学びます。先日、3年生が王寺町の施設見学を行いました。王寺駅や達磨寺など、いくつかの町の施設などをめぐり、教室で学んだことを自分の目で実際に確かめました。私は町の図書館で3年生と出会いましたが、生き生きとしたみんなの姿を見ることができてとてもうれしかったです。



6年生が明日香に遠足に行きました

先週水曜日に6年生が遠足に行きました。社会科で日本の歴史について学習しており、明日香村に行って、飛鳥時代の宮殿や史跡などを実際に見学できるのは、奈良県にいる私たちの特権です(^_^) 当日は天気が心配されましたが、朝に少し小雨がぱらついたものの、昼前にはすっかり晴れ上がり、絶好の遠足日和となりました。午前中に飛鳥寺と県立万葉文化館の見学を行いました。その後、石舞台に移動して、見学後に昼食をとりました。石舞台では「どこから入るの」と聞いていた人が、実際に下にある石室への入り口を見てひと言「ずるい」。それを聞いて大笑いしました。お弁当は、みんな思い思いの場所にシートを広げていましたが、新しい6年生のメンバー同士、学級をこえてなかよく楽しんでる姿を見ることができました。それが何よりうれしかったです。私が一足先に次の飛鳥歴史公園に向かうとき、「ありがとうございます。気をつけて」と言ってくれた6年生。ありがとう。君たちのおかげで、その後ずっと温かい気持ちで私は過ごせました。



5、6年生の専科授業について②

専科授業を取り入れているので、5、6年生のみんなは今までよりも多くの先生と学習をすることができます。それぞれの教科の特長以外に先生ごとの特長もあり、授業ごとに新鮮さやメリハリのある学習が行われています。専科以外の学習や学校生活は学級担任の先生と行っており、学級担任の先生と専科の先生方が気付いたことなどを話し合いながら、各学年、各学級のみんなの学習や学校生活をチームで見守っています。先生方にとっても、前期課程と後期課程の先生と一緒にチームを組んで指導を進めるという経験は新鮮で、互いに学び合うことが多いようです。第7～9学年も含め、児童生徒と先生方、職員のみなさんが自然に「チーム王南」となっていることを感じます。これからもチームで話し合い、楽しみながらすてきな学校づくりを進めていきます。

